

2024年10月度 倉敷中央病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時: 2024年10月21日 月曜日 16時30分 ～ 17時50分

開催場所: 院内第5会議室

出席者: 亀井信二、河本和幸、佐野薫、二宮伸介、前田猛、多田毅、横山俊秀、高柳和伸、後藤溶子、中村育雄(非専門委員)、馬越修(非専門委員)、赤木孝夫(外部委員)、中路修平(外部委員)

議題及び審議結果を含む議論の概要(迅速審査の報告含む)

治験契約番号: 第 757 号
治験課題名: (治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン合同会社の依頼による未治療の慢性リンパ性白血病患者を対象としたSonrotoclax (BGB-11417)とZanubrutinib (BGB-3111)の第Ⅲ相試験
一般名: Sonrotoclax (BGB-11417) /Zanubrutinib (BGB-3111)
治験依頼者名: (治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン合同会社
開発の相: 第Ⅲ相
対象疾患: 慢性リンパ性白血病
審議概要: これまでに得られている非臨床試験成績、臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。
審議結果: 承認

治験契約番号: 第 758 号
治験課題名: 遠隔転移を伴う結腸・直腸癌患者を対象としたSerplulimabの第Ⅱ/Ⅲ相試験
一般名: Serplulimab
治験依頼者名: Shanghai Henlius Biotech, Inc. (治験国内管理人:株式会社タイガライズ)
開発の相: Ⅲ相
対象疾患: 遠隔転移を伴う結腸・直腸癌(mCRC)
審議概要: これまでに得られている非臨床試験成績、臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。
審議結果: 承認

治験契約番号: 第 710 号
治験課題名: 非弁膜症性心房細動患者の塞栓症予防におけるBSJ017Wの比較試験
一般名: BSJ017W
治験依頼者名: ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社
開発の相: 第Ⅲ相
対象疾患: 非弁膜症性心房細動
審議概要: ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
・治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審議結果: 承認

治験契約番号: 第 718 号
治験課題名: 小野薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験
一般名: ■
治験依頼者名: 小野薬品工業株式会社
開発の相: 第1相試験
対象疾患: ■
審議概要: ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
・治験実施計画書、治験薬概要書(英語版)、(日本語訳)、説明・同意文書の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果: 承認

治験契約番号:	第 722 号
治験課題名:	BRAF V600E変異を有する切除可能大腸癌遠隔転移患者に対する周術期化学療法としてのエンコラフェニブ+ビニメチニブ+セツキシマブ併用療法の有効性及び安全性を評価する多施設共同第II相臨床試験(医師主導治験)
一般名:	エンコラフェニブ/ビニメチニブ
自ら治験を実施する者:	横田 満
開発の相:	第II相
対象疾患:	切除可能大腸癌
審議概要:	・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 622 号
治験課題名:	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたBMS-936558の第III相試験
一般名:	ニボルマブ、イピリムマブ
治験依頼者名:	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社
開発の相:	第III相
対象疾患:	再発非小細胞肺癌
審議概要:	・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び年次報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験薬概要書(英語版)、(日本語訳)の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 629 号
治験課題名:	異染性白質ジストロフィーの患者を対象とした第I/II相試験
一般名:	■
治験依頼者名:	ICON クリニカルリサーチ合同会社
開発の相:	フェイズ I / II
対象疾患:	異染性白質ジストロフィー
審議概要:	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 662 号
治験課題名:	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の依頼によるCemiplimab及び他剤の第1相試験
一般名:	cemiplimab、REGN3767
治験依頼者名:	パレクセル・インターナショナル株式会社
開発の相:	第 I 相
対象疾患:	進行がん
審議概要:	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 664 号
治験課題名:	虚血性心疾患患者を対象としたNP024の多施設共同外部対照試験(NP024-P01)
一般名:	NP024-P01
治験依頼者名:	ニプロ株式会社
開発の相:	第Ⅳ相
対象疾患:	虚血性心疾患
審議概要:	当該治験機器で発生した年次報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認
治験契約番号:	第 682 号
治験課題名:	中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたMPDL3280A(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相試験
一般名:	アテゾリズマブ
治験依頼者名:	中外製薬株式会社
開発の相:	第Ⅲ相
対象疾患:	非小細胞肺癌
審議概要:	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び措置報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認
治験契約番号:	第 683 号
治験課題名:	NP030による新規冠動脈狭窄病変における多施設共同試験
一般名:	冠血管向けバルーン拡張式血管形成術用カテーテル
治験依頼者名:	ニプロ株式会社
開発の相:	第Ⅳ相
対象疾患:	虚血性心疾患
審議概要:	当該治験機器で発生した年次報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認
治験契約番号:	第 690 号
治験課題名:	小野薬品工業株式会社による結腸・直腸がん患者を対象としたニボルマブ及びイピリムマブの第Ⅲ相試験
一般名:	ニボルマブ及びイピリムマブ
治験依頼者名:	小野薬品工業株式会社
開発の相:	第Ⅲ相
対象疾患:	結腸・直腸がん
審議概要:	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び年次報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認
治験契約番号:	第 694 号
治験課題名:	再発 / 難治性骨髄線維症患者を対象に navitoclax とルキシソリチニブの併用投与の有効性及び安全性を利用可能な最良の治療と比較評価する無作為化非盲検第Ⅲ相試験 (TRANSFORM-2)
一般名:	Navitoclax
治験依頼者名:	アッヴィ合同会社
開発の相:	第Ⅲ相
対象疾患:	骨髄線維症
審議概要:	・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書(英語版)、(日本語版)の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号：	第 697 号
治験課題名：	アレクシオンファーマ合同会社の依頼による造血幹細胞移植 (HSCT) 後に血栓性微小血管症 (TMA) を呈する患者を対象としたラブリズマブの第Ⅲ相試験
一般名：	ラブリズマブ
治験依頼者名：	アレクシオンファーマ合同会社
開発の相：	第Ⅲ相
対象疾患：	造血幹細胞移植後の血栓性微小血管症 (HSCT-TMA)
審議概要：	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果：	承認

治験契約番号：	第 698 号
治験課題名：	IQVIAサービシーズジャパン合同会社 (治験国内管理人) の依頼による幹細胞移植非適応の未治療マントル細胞リンパ腫を対象としたBGB-3111の第3相試験
一般名：	BGB-3111
治験依頼者名：	IQVIAサービシーズジャパン合同会社 (治験国内管理人)
開発の相：	第Ⅲ相
対象疾患：	マントル細胞リンパ腫
審議概要：	・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書補遺 (英語版)、(日本語版) の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果：	承認

治験契約番号：	第 701 号
治験課題名：	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第Ⅲb相試験
一般名：	CTL019
治験依頼者名：	ノバルティスファーマ株式会社
開発の相：	Ⅲb
対象疾患：	ALL、DLBCL
審議概要：	当該治験製品で発生した重篤な副作用報告及び措置報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果：	承認

治験契約番号：	第 709 号
治験課題名：	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験
一般名：	ペムブロリズマブ
治験依頼者名：	MSD株式会社
開発の相：	第Ⅲ相
対象疾患：	非小細胞肺癌
審議概要：	・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び措置報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書 (2種) の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審議結果：	承認

治験契約番号:	第 714 号
治験課題名:	アッヴィ合同会社の依頼によるTelisotuzumab Vedotin (ABBV-399) の第Ⅲ相試験
一般名:	Telisotuzumab Vedotin (ABBV-399)
治験依頼者名:	アッヴィ合同会社
開発の相:	Ⅲ
対象疾患:	非扁平上皮非小細胞肺癌
審議概要:	・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書(英語版)、(日本語版)、説明・同意文書(2種)の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 719 号
治験課題名:	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による初発のフィラデルフィア染色体陽性の慢性期慢性骨髄性白血病患者を対象としたABL001の第Ⅲ相試験
一般名:	アシミニブ塩酸塩
治験依頼者名:	ノバルティス ファーマ株式会社
開発の相:	第Ⅲ相
対象疾患:	慢性骨髄性白血病
審議概要:	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 726 号
治験課題名:	心房細動患者を対象としたAMJ-505左心耳閉鎖システムと非ビタミンK拮抗経口抗凝固薬を比較する無作為化比較対照臨床試験
一般名:	未定(治験機器名:AMJ-505)
治験依頼者名:	アボットメディカルジャパン合同会社
開発の相:	第Ⅲ相
対象疾患:	非弁膜症性心房細動
審議概要:	当該治験機器で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 727 号
治験課題名:	再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象としたヒト化GPCR5D×CD3二重特異性抗体talquetamabの第1／2相、first-in-human、非盲検、用量漸増試験
一般名:	talquetamab
治験依頼者名:	ヤンセンファーマ株式会社
開発の相:	第1／2相
対象疾患:	再発又は難治性の多発性骨髄腫患者
審議概要:	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 728 号
治験課題名:	第一三共株式会社の依頼による U3-1402の第Ⅲ相試験
一般名:	パトリツマブ デルクステカン
治験依頼者名:	第一三共株式会社
開発の相:	第Ⅲ 相試験
対象疾患:	非小細胞肺癌
審議概要:	・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告、措置報告及び最新の科学的知見を記載した文書に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 729 号
治験課題名:	オシメルチニブ及び化学療法後に進行したEGFR遺伝子変異陽性進行又は転移性非小細胞肺癌患者におけるラゼルチニブ併用投与時のアミバンタマブ皮下投与とアミバンタマブ静脈内投与とを比較する, 第3相, 非盲検, ランダム化試験
一般名:	アミバンタマブ
治験依頼者名:	ヤンセンファーマ株式会社
開発の相:	第3相
対象疾患:	EGFR 遺伝子変異陽性局所進行又は転移性NSCLC
審議概要:	・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び措置報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験薬概要書(2種)(英語版)、(和訳版)の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 730 号
治験課題名:	再発小細胞肺癌患者を対象とした、アムルビシンとデュルバルマブ (MEDI4736) 併用療法の有効性及び安全性を検討する国内第Ⅱ相治験
一般名:	デュルバルマブ
自ら治験を実施する者:	横山 俊秀
開発の相:	第Ⅱ相
対象疾患:	再発小細胞肺癌
審議概要:	・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書別添の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 732 号
治験課題名:	アストラゼネカ株式会社の依頼による第Ⅲ相試験
一般名:	Ceralasertib+デュルバルマブ
治験依頼者名:	アストラゼネカ株式会社
開発の相:	第Ⅲ相
対象疾患:	非小細胞肺がん
審議概要:	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び年次報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 733 号
治験課題名:	抗CD38モノクローナル抗体及びレナリドミドを含む1～3ラインの前治療歴がある再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象に、teclistamab 単剤療法と、ポマリドミド、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン (PVd) 又はカルフィルゾミブ及びデキサメタゾン (Kd) 併用療法を比較する第3相ランダム化試験
一般名:	teclistamab
治験依頼者名:	ヤンセンファーマ株式会社
開発の相:	第Ⅲ相
対象疾患:	多発性骨髄腫
審議概要:	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 734 号
治験課題名:	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたペムブロリズマブ(MK-3475)/Sacituzumab Govitecanの第Ⅲ相試験
一般名:	ペムブロリズマブ(和)、Pembrolizumab(英)
治験依頼者名:	MSD株式会社
開発の相:	第Ⅲ相
対象疾患:	非小細胞肺癌
審議概要:	・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験薬概要書(英語版)、(日本語版)、治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・被験者への支払いに関する資料の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 735 号
治験課題名:	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたMK-3475Aの第Ⅲ相試験
一般名:	NA
治験依頼者名:	MSD株式会社
開発の相:	第Ⅲ相
対象疾患:	非小細胞肺癌
審議概要:	・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書、被験者への支払いに関する資料の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 739 号
治験課題名:	あすか製薬株式会社の依頼による直腸癌患者を対象としたTRM-270の第Ⅲ相試験
一般名:	■
治験依頼者名:	あすか製薬株式会社
開発の相:	第Ⅲ相
対象疾患:	直腸癌
審議概要:	・当該治験機器で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験機器概要書の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号： 第 740 号
治験課題名： 未治療のdMMR/MSI-Hを有する切除可能な結腸癌患者を対象としたdostarlimabの第Ⅲ相試験
一般名： dostarlimab
治験依頼者名： グラクソ・スミスクライン株式会社
開発の相： 第Ⅲ相
対象疾患： 未治療のdMMR/MSI-Hを有する切除可能な結腸癌患者
審議概要： 当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果： 承認

治験契約番号： 第 742 号
治験課題名： 中外製薬の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたRO5072759の第Ⅲ相試験
一般名： オビヌツズマブ (RO5072759)
治験依頼者名： 中外製薬株式会社
開発の相： 第Ⅲ相
対象疾患： 全身性エリテマトーデス
審議概要： 当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果： 承認

治験契約番号： 第 743 号
治験課題名： 発症後間もない急性冠症候群患者を対象に経口第XIa因子阻害剤Milvexianの有効性及び安全性を評価する第3相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、event-driven試験
一般名： JNJ-70033093; BMS-986177 (milvexian)
治験依頼者名： ヤンセンファーマ株式会社
開発の相： 第Ⅲ相
対象疾患： 急性冠症候群
審議概要： ・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
・治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審議結果： 承認

治験契約番号： 第 746 号
治験課題名： HER2陽性転移性胃食道腺癌患者を対象としたzanidatamabと化学療法併用の第Ⅲ相試験
一般名： 未定
治験依頼者名： Jazz Pharmaceuticals Ireland Limited
開発の相： 第Ⅲ相
対象疾患： 胃腺癌、胃食道接合部腺癌、及び食道腺癌を含む進行性又は転移性GEA患者
審議概要： 当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果： 承認

治験契約番号： 第 747 号
治験課題名： 小野薬品工業株式会社の依頼による胃がんを対象としたONO-4578の第Ⅱ相試験
一般名： 未定
治験依頼者名： 小野薬品工業株式会社
開発の相： 第Ⅱ相
対象疾患： HER2 陰性で化学療法未治療の治癒切除不能な進行又は再発胃がん(食道胃接合部がんを含む)
審議概要： 当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果： 承認

治験契約番号:	第 748 号
治験課題名:	製品規格外Axicabtagene Ciloleucelを用いた患者治療のための拡大アクセス試験 (EAP)
一般名:	Axicabtagene Ciloleucel
治験依頼者名:	ICON クリニカルリサーチ合同会社
開発の相:	IIIb
対象疾患:	再発又は難治性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫 再発又は難治性の原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫 再発又は難治性の形質転換濾胞性リンパ腫 再発又は難治性の高悪性度B細胞リンパ腫 (但し、CD19抗原を標的としたキメラ抗原受容体発現T細胞輸注療法の治療歴がない患者に限る)
審議概要:	当該治験製品で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 749 号
治験課題名:	RBM-007の軟骨無形成症の小児を対象とした前期第Ⅱ相試験
一般名:	RBM-007
治験依頼者名:	株式会社リボミック
開発の相:	第Ⅱ相
対象疾患:	軟骨無形成症
審議概要:	・当該治験薬で発生した年次報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書、説明・同意文書、治験参加カードの変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 750 号
治験課題名:	ミスマッチ修復異常を認める切除可能直腸癌を対象に免疫チェックポイント阻害薬の有効性・安全性を検討する多施設共同臨床第Ⅱ相試験
一般名:	ニボルマブ
自ら治験を実施する者:	横田 満
開発の相:	第Ⅱ相
対象疾患:	ミスマッチ修復異常を認める切除可能直腸癌
審議概要:	・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び年次報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書、説明・同意文書の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号:	第 752 号
治験課題名:	再発小細胞肺癌 (SCLC) 患者を対象とした、Lurbinectedin単剤投与又はLurbinectedinとイリノテカンの併用投与を、治験担当医師が選択したトポテカン又はイリノテカンの対照群と比較する無作為化、多施設共同、非盲検、第III相試験 (LAGOON試験)
一般名:	Lurbinectedin、イリノテカン、トポテカン
治験依頼者名:	Pharma Mar, S.A.
開発の相:	第III相試験
対象疾患:	再発小細胞肺癌
審議概要:	・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び年次報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・初回投与量変更に関するレター (英語版)、(日本語版) の追加について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認

治験契約番号： 第 753 号
治験課題名： インスメッド合同会社の依頼による肺非結核性抗酸菌 (NTM) 症患者を対象としたアミカシンリポソーム吸入懸濁液 (ALIS) の第Ⅲ相試験
一般名： アミカシン硫酸塩 (Amikacin Sulfate)
治験依頼者名： インスメッド合同会社
開発の相： 第3b相
対象疾患： 新規の非空洞型の肺非結核性抗酸菌症
審議概要： ・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
・治験実施計画書 (英語版)、(日本語版) の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果： 承認

治験契約番号： 第 754 号
治験課題名： 日本イーライリリー株式会社の依頼によるLY3819469の第Ⅲ相試験
一般名： Lepodisiran
治験依頼者名： 日本イーライリリー株式会社
開発の相： 第Ⅲ相
対象疾患： Lp(a)が高値の動脈硬化性心血管疾患又は心血管イベントの新規発症のリスクがある成人
審議概要： 当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果： 承認

治験契約番号： 第 756 号
治験課題名： グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼によるPD-L1高発現で未治療の非小細胞肺癌を対象とした新規複合免疫療法の第Ⅲ相試験
一般名： GSK4428859A (belrestotug)、GSK4057190 (dostarlimab)
治験依頼者名： グラクソ・スミスクライン株式会社
開発の相： 第Ⅲ相
対象疾患： 非小細胞肺癌
審議概要： 当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果： 承認

治験契約番号： 第 712 号
治験課題名： MSD株式会社の依頼によるMK-3475を用いた治験に参加した患者を対象とした第Ⅲ相試験
一般名： MK-3475
治験依頼者名： MSD株式会社
開発の相： 第Ⅲ相
対象疾患： 固形がん及び造血器腫瘍
審議概要： 治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果： 承認

治験契約番号： 第 721 号
治験課題名： JR-142の小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした第Ⅱ相試験の継続投与試験
一般名： JR-142
治験依頼者名： JCRファーマ株式会社
開発の相： 第Ⅱ相
対象疾患： 小児成長ホルモン分泌不全低身長
審議概要： 治験実施計画書、説明・同意文書、治験機器概要書の変更、契約期間の延長について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果： 承認

治験契約番号:	第 723 号
治験課題名:	生体弁置換術後の抗凝固療法における直接経口抗凝固薬エドキサバンの有効性及び安全性に関する多施設共同無作為化比較試験
一般名:	エドキサバン
自ら治験を実施する者:	小宮 達彦
開発の相:	第Ⅲ相
対象疾患:	生体弁置換術施行予定の患者
審議概要:	モニタリング実施の結果報告があり、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
審議結果:	承認
治験契約番号:	第 678 号
治験課題名:	早産児の慢性肺疾患の最も多い原因である気管支肺異形成症の発現抑制効果を既存治療群と比較してOHB-607の有効性及び安全性を評価する、第2b相、多施設共同、ランダム化、非盲検、対照群を含む2群比較試験
一般名:	Mecasermin rinfabate
治験依頼者名:	(治験国内管理人)株式会社新日本科学PPD
開発の相:	第2b相
対象疾患:	超早産児における慢性肺疾患の発現抑制
報告概要:	治験分担医師の追加について、迅速審査の結果(2024年9月27日実施:承認)が報告された。
治験契約番号:	第 741 号
治験課題名:	急性冠動脈症候群の症状を有する被験者におけるエクルーシス®試薬トロポニンT hs Gen 6(Elecsys® Troponin T hs Gen 6)の臨床性能 -PERFORM-TSIX試験-
一般名:	NA
治験依頼者名:	Roche Diagnostics GmbH
開発の相:	NA
対象疾患:	急性冠動脈症候群
報告概要:	契約期間の延長(1年を越えない)について、迅速審査の結果(2024年9月27日実施:承認)が報告された。
治験契約番号:	第 737 号
治験課題名:	サノフィ株式会社の依頼による免疫性血栓性血小板減少性紫斑病患者を対象とした一次治療に血漿交換を用いないカプラシズマブの第Ⅲ相試験
一般名:	カプラシズマブ
治験依頼者名:	サノフィ株式会社
開発の相:	第Ⅲ相
対象疾患:	免疫性血栓性血小板減少性紫斑病
報告概要:	治験終了報告を確認した。
治験契約番号:	第 652 号
治験課題名:	再発性の低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象としたcopanlisib(リツキシマブ併用)の有効性及び安全性を評価する無作為化、二重盲検、プラセボ対照、第Ⅲ相臨床試験:CHRONOS-3
一般名:	copanlisib
治験依頼者名:	バイエル薬品株式会社
開発の相:	第Ⅲ相
対象疾患:	再発性の低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫
報告概要:	開発中止報告を確認した。